

令和8年度 天童南部小学校 学校経営の概要

第7次山形県教育振興計画

ウェルビーイングを目指し、
多様性あふれる、持続可能な社会
の実現を担う人づくり

天童市の学校教育目標

未来を描き、問いを立て、解決・創造する
力を育む学校教育
～物事を深く思考し、論理的に伝える力の育成

かしこい子

よく考え、自ら学ぶ子供

教育目標

学びに向かい、心豊かでたくましい子供の育成

うつくしい子

たくましい子

互いを尊重し、自分でくらしを創る子供

学校研究

つながりの中で深まる学びの創造

《経営の基本方針》

- 子供一人一人の違いを受容し、深い子供理解をもとに教育活動を実践する。
- 子供たちが主体的にくらしを創ることを大切にしながら、未来を幸せに生きるために必要な資質・能力を伸ばす教育課程を編成する。
- 教職員一人一人が自ら研修に取り組み、互いに学び合い、専門性の向上を図る。
- 保護者・地域と連携し、地域の教育力をいかした、開かれた学校づくりをめざす。
- 教職員が心身ともに健康で、元気に教育活動に臨めるよう、働き方改革を積極的に推進する。

《経営の重点》

- ◇よく考え、自ら学ぶ子供を育てるために
 - ・「教師が教える」から「子供が自ら学ぶ」授業への変換
 - ・個に応じた多様な学びのスタイルの実践
 - ・つきたい資質・能力を明確にしたカリキュラムマネジメントの推進
- ◇互いを尊重し、自分でくらしを創る子供を育てるために
 - ・安全、安心を最優先する学校づくり <いじめ・不登校・問題行動の未然防止>
 - ・全ての子供が安心して、自分らしく生活できる学級経営の充実
 - ・多様性に対応した特別支援教育の推進
 - ・子供が主体的に活動する特別活動の充実
 - ・自分で考え、判断し、行動する健康教育・安全教育の推進
 - ・子供の良さや可能性を伸長する発達支持的生徒指導の推進